

インフォメーション

エブラン-フークスのぶどう畑はゼレンベルグにあります。コルマールから 12km、リボヴィレとリクヴィルの間、アルザスワイン街道にあります。（地図を参照して下さい）

岩山の支脈にある町からは、ブドウ畑とアルザス平野が見渡せます。ドメーヌの歴史は 9 世紀に遡ります。リュクスイユ Luxeuil 修道院の行者が営倉を建てました（営倉はラテン語で〈ゼル〉、山はライン川流域アレマニア語で〈ベルグ〉 = そこからゼレンベルグの名が来ています）。

その後 1252 年、バーゼルの司教管区の行政中心地として、城壁を巡らした要塞都市でした。

はるか中世の頃から、美味しいワインは、多数の著作の中で証言されています。

ゼレンベルグのワインは、日当たりの良い土地で、フランスの中でももっとも乾燥している土地のひとつである恵まれたミクロクリマから、豊かな地質（地質学者の研究課題である<<リヴォヴィレ断層帯>>に位置する）から生まれるワインとして知られています。



リクヴィルから撮った写真です。